

## 令和5年度 青森県薬物乱用防止推進功労者知事感謝状

謝辞 一般社団法人青森県学校薬剤師会  
会長 川村 仁

本会は昭和38年4月1日に設立された青森県学校薬剤師会は59年の歴史を経て、令和4年4月12日一般社団法人青森県学校薬剤師会として現在に至っております。任意団体から数えて60年の節目に第32回暴力団追放・銃器薬物婚前青森県民大会（リンクモア平安閣）において、薬物乱用防止運動推進功労者（団体）知事感謝状の贈呈を受け、学校薬剤師を代表して心より御礼を申し上げます。



本会は、青森県内の小学校、中学校、国立および県立校、さらには幼稚園、認定こども園の合計718校において学校薬剤師が活動しています。

学校薬剤師としての職務は、学校保健計画および学校安全計画への立案参与、環境衛生検査に従事、指導・助言。健康相談や保健指導。さらには、医薬品、毒物・劇物並びに保健管理に必要な用具・材料に関する指導助言も行っており、新型コロナウイルス感染拡大時における空気検査時は感染拡大防止への指導助言としてその役割を果たしてきました。

特に、薬物乱用防止教室の実施は本会の重点活動であり、所謂一次予防の位置づけとして、開催は県下全域に及んでおり、令和2年度は146校10,647人、令和3年度は127校10,491人、令和4年度は131校9,346人とコロナ禍の最中であっても、毎年約10,000人を超える児童生徒達への啓発活動を実施しております。

違法薬物にNOと言える勇気を持てるよう、覚せい剤、大麻などの違法薬物に限らず、酒、タバコなどの依存性物質も含め、薬の専門家として次代を担う子ども達へ啓発しております。また近年社会問題化している市販薬のオーバードーズ問題、改正大麻取締法への新たな対応として啓発用資材の開発等を基幹事業として進行させております。

この度の受賞を励みに従前にも増して創造的活動に努めて参りますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしく願いしまして感謝状拝受の報告と致します。